

圏域名	淡路圏域
日時	令和2年1月16日(木) 15:00~16:30
場所	洲本総合庁舎 5階 多目的ホール
議長	齊藤雅文 議長(南あわじ市医師会副会長)
出席者	別添名簿のとおり
議事次第概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 医師確保計画及び外来医療計画について 2 公的医療機関等2025プランの再検証について
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 医師確保計画及び外来医療計画について説明 2 公的医療機関等2025プランの再検証について説明 <p>【意見】 <u>外来医療計画について</u> (構成員) 淡路圏域は、医師偏在指標は全国平均より高くないのに、どうして外来医師偏在指標が高くなり、外来医師多数区域に該当するのでしょうか。</p> <p>(構成員) 淡路圏域は高齢化しているが医師も高齢化している。診療所の医者が多いということは感覚的には理解できない。これから在宅が診療所の医師でどれだけカバーできるかというところが大きな課題になってきている中では、少なくとも医者が多いとい感覚はもっていない。</p> <p>(構成員) 外来医師多数区域に設定されているのが県内では神戸と阪神と淡路ということになりますので淡路は外来医療があまっていると理解される可能性はある。単純な数だけではなく注釈を付け加えてもらえないか。</p> <p>(構成員) これは数であって需要度ではない、せめて何か一言、これは需要度に相関するものではないと付け加えてもらってもいいのではないかと。</p> <p><u>医師確保計画(産科)について</u> (構成員) 産科の医師数について、分娩に係わらない婦人科医も含まれていると、その数値は大きく変わってしまうことを考えて頂きたい。</p>
協議が調った事項	
次回以降の予定	未定